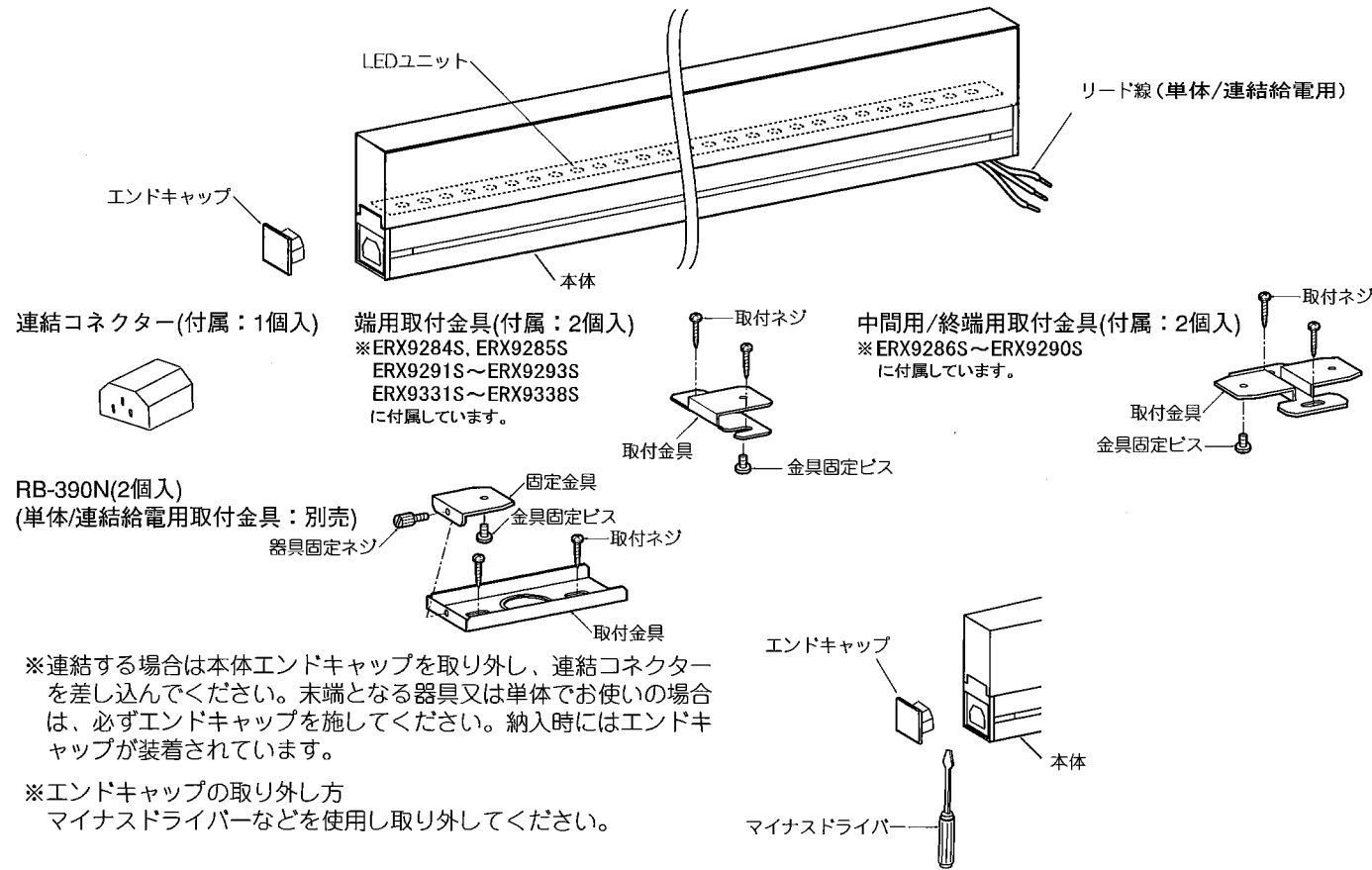


【型番】 ERX9284S, ERX9285S, ERX9286S, ERX9287S, ERX9288S, ERX9289S, ERX9290S, ERX9291S, ERX9292S, ERX9293S, ERX9331S, ERX9332S, ERX9333S, ERX9334S, ERX9335S, ERX9336S, ERX9337S, ERX9338S, RB390N

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

区分	使用ランプ		定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力	
	単体/連結給電用	中間用/終端用						
L 350 タイプ	ERX9331S		昼白色タイプ	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	108mA	10.3W
	ERX9335S		ナチュラルホワイトタイプ			200V	55mA	10.2W
	ERX9332S ERX9336S					242V	46mA	10.2W
L 600 タイプ	ERX9333S		昼白色タイプ	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	185mA	17.6W
	ERX9337S		ナチュラルホワイトタイプ			200V	94mA	17.4W
	ERX9334S ERX9338S					242V	79mA	17.4W
L 1200 タイプ	ERX9284S	ERX9286S	昼白色タイプ	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	320mA	30.4W
	ERX9291S	ERX9288S	ナチュラルホワイトタイプ			200V	165mA	29.7W
	ERX9285S ERX9292S	ERX9287S ERX9289S	温白色タイプ			242V	141mA	29.7W
	ERX9293S	ERX9290S						

※器具を連結させる際は、合計の電流値が7A以下でご使用頂けますようお願いいたします。

◆LED光源について

LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べ、LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べ、バラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

- △ 直接日光のあたる場所に取付けの場合、昼間は点灯させないでください。器具短寿命・火災の原因となります。
- △ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

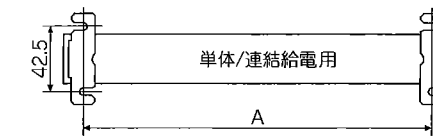
- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたらないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

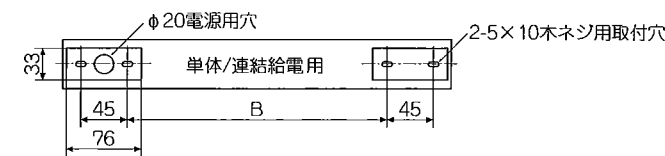
◆取付寸法

● 単体取付ピッチ(端用取付金具:付属)



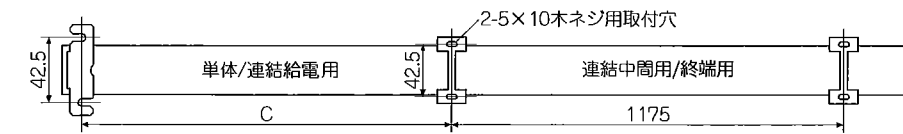
器具長さ	A寸法(mm)
350mmタイプ	324
600mmタイプ	567
1200mmタイプ	1149

● 単体取付ピッチ(RB-390N端用取付金具:別売)



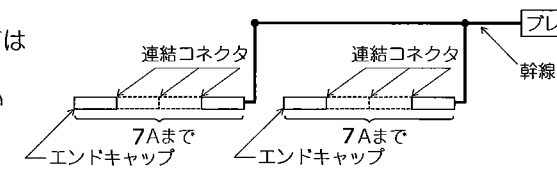
器具長さ	B寸法(mm)
350mmタイプ	219
600mmタイプ	462
1200mmタイプ	1044

● 連結取付ピッチ(端用取付金具:付属+中間用/終端用取付金具:付属)



器具長さ	C寸法(mm)
350mmタイプ	337
600mmタイプ	580
1200mmタイプ	1162

※連結については右図のように配線をお願いします。

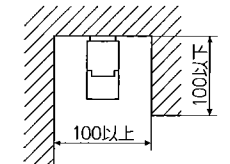


※連結時の組み合わせ方法
連結の場合、単体/連結給電用
連結の場合、単体/連結給電用
終端には必ず「中間/終端用」の器具をご使用ください。

◆施工に関する注意

- 配線長により電圧降下が起こりますので、設置条件によっては接続可能台数が少なくなります。
- LEDは周囲環境によっては、十分な照度確保は困難です。
- その他接続台数および配線長については、別途当社までお問い合わせください。
- 器具およびケーブルは、埋込施工などをせず、器具交換が可能な施工をしてください。

● 最小施工寸法



◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、取付面の強度を確保してください。

△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損等の原因となります。

3. 電源線とリード線を結線してください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

※別売の端用取付金具(RB-390N)を使用する場合は、取付金具を取付けてから結線してください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 本体を取付けてください。

<付属の端用取付金具の場合>

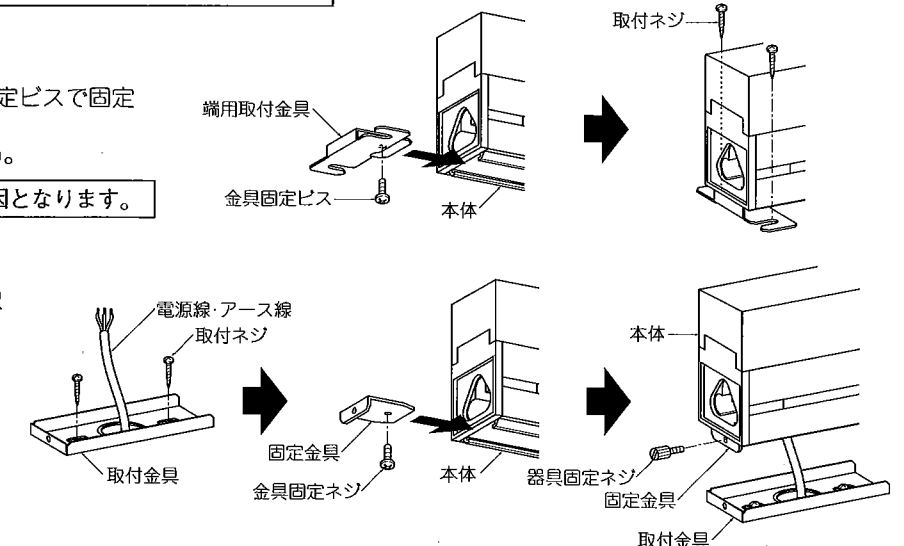
- 端用取付金具を本体に差し込み、金具固定ビスで固定してください。
- 取付ネジ(2本)で確実に取付けてください。

△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

<別売の端用取付金具(RB-390N)の場合>

- 電源線、アース線を取付金具の電源穴に通した後、取付ネジ(2本)で取付金具を取付面に確実に取付けてください。
- 固定金具を本体に差し込み、金具固定ビスで固定してください。
- 取付方法3を参照して電源線、アース線を結線してください。
- 固定金具を取付金具に合わせて、器具固定ネジで確実に取付けてください。

△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。



<付属の中間用取付金具の場合>

- 取付金具を本体に差し込み、金具固定ビスで固定してください。
- 取付ネジ(2本)で確実に取付けてください。
- 連結コネクタを本体に確実に差し込んでください。
- 連結する本体を連結コネクタと取付金具に確実に差し込んでください。

※この取付金具は中間用です。付属の端用取付金具と合わせてご使用ください。

※続けて連結される場合、本体終端に付属の端用取付金具を固定してから連結してください。

※終端部には、付属のエンドキャップを差し込んでください。

